

## 令和5年度 研修課程別実施内容

課 程 名	転勤対象者技術	研修区分	実務能力研修
研修目的	土木技術職員として必要な積算技術、入札制度等に関する知識を修得する		
研修対象者	県の土木技術職員等		
実施期間	令和5年4月7日(金)の1日間		
研修場所	Web研修		
参加人員	44名(県44名)		
研 修 科 目	時 間	講 師	
土壌汚染対策法について 設計・契約変更ガイドライン等について 建設業法に基づく適正な施工体制について	0.5	山口県 技術管理課 技術指導班 主査	技術指導班 原田 雄一
入札・契約制度の改正について	1.0	山口県 監理課 建設業班 主事	立野 寛華
設計書作成上の留意点 ・設計図書等の作成方法について ・土木設計積算システムの改修について	0.5	山口県 技術管理課 経理班 主任	高橋 隆一郎
工事の総合評価入札方式について ・概要と解説	1.5	山口県 技術管理課 技術指導班 技師	芹川 知寛
業務の総合評価入札方式について ・概要と解説	0.5	山口県 技術管理課 技術指導班 主査	山本 浩司
	0.5	山口県 技術管理課 企画班 主査	内田 丈晴

課程名	新任者[前期]	研修区分	職務基礎研修
研修目的	県及び市町の土木建設事業に携わる職員として、職務上必要な基礎的知識を修得する		
研修対象者	県・市町の新規採用土木職員等		
実施期間	令和5年5月8日(月)～11日(木)の4日間		
研修場所	山口県セミナーパーク 研修室101		
参加人員	45名(県23名、市町22名)		
研修科目	時間	講師	
講話	1.0	山口県 技術管理課 課長 工藤 展照	
設計書の構成と歩掛表の見方①②③	8.0	(一財)山口県建設技術センター 主任 田川 和宏	
土木事業と工事監督	2.0	(一財)山口県建設技術センター 課長 宮崎 浩司	
工事現場実習 一般国道490号(絵堂萩道路)道路改良工事 萩原北下川砂防工事	5.0	山口県 宇部土木建築事務所 工務第三課 工務第二班 主任技師 河村 和弥 工務第一班 主任 藏重 聡志	
設計書の構成と歩掛表の見方④ 設計書作成演習①②③	10.0	(一財)山口県建設技術センター 主任 田川 和宏 山口県 技術管理課 技術指導班 主任 吉村 崇 主任技師 芹川 知寛 技師 掛波 優作	

課程名	積算システム	研修区分	職務基礎研修
研修目的	積算業務を担当する職員として土木積算システムに関する基礎的知識を修得する		
研修対象者	県・市町の新規採用土木職員等		
実施期間	令和5年5月16日(火)・17日(水)の各1日間		
研修場所	山口県セミナーパーク パソコン研修室		
参加人員	40名(県15名、市町25名)		
研修科目	時間	講師	
設計書作成(基本編)	2.0	富士通Japan(株) 共通基盤サービス事業部 中島 聡也 第二サービス部 眞野 翼	
設計書作成(応用編)	1.5	富士通Japan(株) 共通基盤サービス事業部 中島 聡也 第二サービス部 眞野 翼	
設計書作成演習	2.0	(一財)山口県建設技術センター 主任 田川 和宏	

課程名	CAD		研修区分	職務基礎研修
研修目的	土木技術職員として必要なCAD業務に関する知識を修得する			
研修対象者	県・市町の新規採用土木職員等			
実施期間	令和5年5月24日(水)～25日(木)の2日間			
研修場所	山口県セミナーパーク パソコン研修室			
参加人員	26名(県24名、市町2名)			
研 修 科 目		時 間	講 師	
山口県におけるオンライン電子納品について		0.5	山口県 技術管理課 建設DX推進班 主任	河原 和俊
CADの概要 ～製図基準・電子納品の概要～		0.5	川田テクノシステム(株) 事業推進部	佐藤 義史
CADの操作演習(初級向け)		4.0	川田テクノシステム(株) 事業推進部	佐藤 義史
CADの操作演習(中級向け)		6.0	川田テクノシステム(株) 事業推進部	佐藤 義史

課程名	災害復旧基礎		研修区分	職務基礎研修
研修目的	災害復旧業務を担当する職員として必要な基礎的知識を修得する			
研修対象者	県・市町の新規採用土木職員等			
実施期間	令和5年5月30日(火)～6月1日(木)の3日間			
研修場所	山口県セミナーパーク 研修室102(5月30日)、101(5月31日～6月1日)			
参加人員	27名(県9名、市町18名)			
研 修 科 目		時 間	講 師	
災害と災害復旧制度について		1.5	山口県 砂防課 災害復旧班 主査	野村 佳史
災害復旧工法(河川、道路) 美しい山河を守る災害復旧基本方針 (AB表の作成)		2.0	山口県 砂防課 災害復旧班 主査 主任	藤本 護 徳田 将
査定設計書の作成演習 (1)作成要領 (2)工法検討、設計図面作成、工事費の積算 (3)査定準備 (4)模擬査定・グループ発表、質疑応答・講評		15.0	山口県 砂防課 災害復旧班 主査 主査 主任	野村 佳史 藤本 護 徳田 将

課程名	砂防実務	研修区分	実務能力研修
研修目的	砂防・急傾斜・地すべり業務を担当する土木技術職員として必要な知識を修得する		
研修対象者	県・市町の土木職で経験が5年程度の職員等		
実施期間	令和5年6月7日(水)～8日(木)の2日間		
研修場所	Web研修		
参加人員	22名(県13名、市町9名)		
研修科目	時間	講師	
砂防・地すべり・急傾斜地の区域指定及び管理	0.5	山口県 砂防課 管理班 主任	高橋 拓史
土砂災害防止法①	0.5	山口県 砂防課 砂防保全班 主査	山田 美幸
土砂災害防止法②	0.5	山口県 砂防課 砂防保全班 主任	松村 寛樹
急傾斜地対策の技術基準①	1.0	山口県 砂防課 砂防保全班 主査	三宅 剛三
急傾斜地対策の技術基準②	1.0	山口県 砂防課 砂防保全班 主任	河村 和也
地すべり対策の技術基準	2.0	山口県 砂防課 砂防保全班 技師	児玉 佳熙
砂防の技術基準①	1.5	山口県 砂防課 砂防保全班 主査	弘中 隆義
砂防の技術基準②	1.5	山口県 砂防課 砂防保全班 主任	廣田 雅一
砂防設計演習 砂防の技術基準③	3.0	山口県 砂防課 砂防保全班 主任 技師	廣田 雅一 柳井 俊亮

課程名	擁壁設計	研修区分	専門能力研修
研修目的	土木技術職員として必要な各種擁壁の設計施工に関する知識を修得する		
研修対象者	県・市町の土木職で経験が10年程度の職員等		
実施期間	令和5年6月27日(火)～28日(水)の2日間		
研修場所	山口県セミナーパーク セミナー室1		
参加人員	28名(県8名、市町20名)		
研修科目	時間	講師	
擁壁工設計概論	2.0	(一社)山口県測量設計業協会 技術委員 民部 雅史	
擁壁工設計演習① ・擁壁の安定計算 ～重力式擁壁、逆T式擁壁の設計の流れ～	4.0	(一社)山口県測量設計業協会 技術委員 徳原 裕輝 技術委員 廣崎 政行 技術委員 民部 雅史	
擁壁工設計演習② ・擁壁の構造計算 ～逆T式擁壁～	3.5	(一社)山口県測量設計業協会 技術委員 徳原 裕輝 技術委員 廣崎 政行 技術委員 民部 雅史	
擁壁の形式選定と計画 ・必要な調査及び留意点 ・形式選定の考え方 ・補強土壁工 ・軽量盛土工 ・その他(事例紹介など)	2.5	(一社)山口県測量設計業協会 技術委員 廣崎 政行 技術委員 徳原 裕輝	

課程名	新技術・新工法	研修区分	専門能力研修
研修目的	土木技術職員として必要な新技術や新工法及び建設分野の最新情報などに関する知識を修得する		
研修対象者	県・市町の土木職で経験が10年程度の職員等		
実施期間	令和5年7月25日(火)～26日(水)の2日間		
研修場所	山口県セミナーパーク 研修室101		
参加人員	18名(県11名、市町7名)		
研修科目	時間	講師	
山口県建設DX推進計画について	0.5	山口県 技術管理課 建設DX推進班 主査 中越 亮太	
3次元点群測量	1.0	国土地理院 中国地方測量部 測量課 技術専門員 鈴木 福義	
BIM/CIMについて 3次元CADについて	3.5	川田テクノシステム(株) 事業推進部 佐藤 義史	
ICT土工の監督・検査要領について	3.0	(一社)日本建設機械施工協会 施工技術総合研究所 椎葉 祐士	
3次元設計データ作成実習	3.0	(一社)日本建設機械施工協会 中国支部 (株)建設システム 前土井 章次	

課程名	道路維持管理実務	研修区分	実務能力研修
研修目的	道路業務を担当する土木技術職員として維持管理に関する知識を修得する		
研修対象者	県・市町の土木職で経験が5年程度の職員等		
実施期間	令和5年8月3日(木)の1日間		
研修場所	山口県セミナーパーク セミナー室1		
参加人員	20名(県6名、市町14名)		
研修科目	時間	講師	
山口県における道路維持管理の取り組みについて	1.0	山口県 道路整備課 整備班 主査 宮本 哲明	
道路法概論と道路の管理について	0.5	山口県 道路整備課 路政班 主事 宮蘭 宏樹	
道路改良時の維持管理的着眼点について	1.0	山口県 道路整備課 整備班 主査 宮本 哲明	
山口県舗装長寿命化修繕計画と舗装の維持管理について	1.0	山口県 道路整備課 整備班 技師 藤本 健吾	
道路土工構造物の点検及び法面防災について	1.0	山口県 道路整備課 整備班 技師 藤本 健吾	
山口県トンネル長寿命化計画とトンネル点検について	1.0	山口県 道路整備課 整備班 主査 藤本 和宏 主任 藤原 義忠	
道路附属物(標識、照明)の点検について(演習)	1.0	山口県 道路整備課 整備班 主査 藤本 和宏 主任 藤原 義忠	

課程名	予算・法令実務	研修区分	実務能力研修
研修目的	土木技術職員として必要な予算及び関係法令に関する知識を修得する		
研修対象者	県・市町の土木職で経験が5年程度の職員等		
実施期間	令和5年8月23日(水)～24日(木)の2日間		
研修方法	Web研修		
参加人員	16名(県7名、市町9名)		
研修科目	時間	講師	
土木技術職員のための建設業法	1.0	山口県 監理課 建設業班 主事	黒瀬 光平
土木技術職員のための予算知識	0.5	山口県 監理課 企画調整班 主事	二井 直樹
公共工事と会計検査	3.0	株式会社建設技術研究所 九州支社 道路・交通部 部長	荒牧 聡
地方債制度について	1.5	山口県 市町課 地方債・公営企業班 主査	泉津 友則
契約・決算事務の流れ	1.0	山口県 技術管理課 経理班 主事	鹿野 紗樹
社会資本整備総合交付金の制度等について	1.0	山口県 技術管理課 企画班 主任	山崎 雅文
産業廃棄物の処理について	1.0	山口県 廃棄物・リサイクル対策課 産業廃棄物指導班 主任	岸田 丈嗣
公共工事の労働災害防止 ～発注者に求められる「安全施工への願いと その指導・言動」について～	1.5	RKSAパートナーヒロナカ 労働安全衛生・災害防止事業部 労働安全衛生アドバイザー	弘中 修司

課程名	施工管理[コンクリート品質確保]	研修区分	実務能力研修
研修目的	土木技術職員として土木コンクリートの品質・耐久性確保の取組を推進するために必要な知識を修得する		
研修対象者	県・市町の土木職で経験が5年程度の職員等		
実施期間	令和5年8月31日(木)、9月7日(木)、9月14日(木)の3日間		
研修場所	徳山工業高等専門学校 テクノ・リフレッシュ教育センター2F 多目的研修室		
参加人員	12名(県4名、市町8名)		
	研 修 科 目	時 間	講 師
研修概要		0.5	徳山工業高等専門学校 土木建築工学科 准教授 温品 達也
配合設計について		1.0	徳山工業高等専門学校 土木建築工学科 准教授 温品 達也
コンクリート打設実習(1リフト目)		4.5	徳山工業高等専門学校 土木建築工学科 准教授 温品 達也
脱型および目視評価について		0.5	徳山工業高等専門学校 土木建築工学科 准教授 温品 達也
脱型および目視評価実習(1リフト目)		1.0	徳山工業高等専門学校 土木建築工学科 准教授 温品 達也
施工改善について (講義及びグループ討議)		1.0	徳山工業高等専門学校 土木建築工学科 准教授 温品 達也 山口県 技術管理課 技術指導班 主任 吉村 崇
コンクリート打設実習(2リフト目)		4.0	徳山工業高等専門学校 土木建築工学科 准教授 温品 達也
脱型および目視評価実習(2リフト目)		1.0	徳山工業高等専門学校 土木建築工学科 准教授 温品 達也
総評		1.0	徳山工業高等専門学校 土木建築工学科 准教授 温品 達也

課程名	都市計画実務	研修区分	実務能力研修
研修目的	都市計画業務を担当する土木技術職員として必要な知識を修得する		
研修対象者	県・市町の土木職で経験が5年程度の職員等		
実施期間	令和5年9月12日(火)～9月13日(水)の2日間		
研修方法	Web研修		
参加人員	24名(県2名、市町22名)		
研修科目	時間	講師	
都市計画の概要① ～都市計画概論、山口県の都市計画、都市計画の最近の話題について～	1.0	山口県 都市計画課 主任	まちづくり推進班 南 充由士
都市計画の概要② ～コンパクトなまちづくりに向けた取組み(立地適正化計画)について～	1.0	山口県 都市計画課 主任	まちづくり推進班 帯刀 健吾
景観行政について	0.5	山口県 都市計画課 主査	まちづくり推進班 藤井 智広
街路事業	1.0	山口県 都市計画課 主任 主任技師	街路公園班 濱邊 正治 岩本 貴弘
近年のまちづくりの動向	1.0	山口大学大学院 教授	創成科学研究科 鳩 心治
都市公園事業	1.0	山口県 都市計画課 主任 技師	街路公園班 中村 充裕 藤井 健弘
山口県の景観	1.0	(一財)山口県建築住宅センター 参事	水沼 信
ウォーカブルな空間を目指したデザイン	0.5	(株)オオバ 課長	まちづくり部計画設計課 松本 識史
都市構造再編集中支援事業 都市再生整備計画事業	0.5	山口県 都市計画課 主査	市街地整備班 福本 隆幸
土地区画整理事業 都市防災総合推進事業	0.5	山口県 都市計画課 主任	市街地整備班 藤井 達也
持続可能なまちづくり集中支援事業 韓国のまちづくり ～都市再生政策交流交換研修を終えて～	0.5	山口県 都市計画課 主任	市街地整備班 藤井 達也

課程名	設計積算	研修区分	実務能力研修
研修目的	構造物設計及び積算業務を担当する土木技術職員として必要な知識を修得する		
研修対象者	県・市町の土木職で経験が5年程度の職員等		
実施期間	令和5年9月26日(火)～27日(水)の2日間		
研修場所	山口県セミナーパーク セミナー室1		
参加人員	15名(県2名、市町13名)		
	研 修 科 目	時 間	講 師
	土木積算概論	2.0	(一財)山口県建設技術センター 主任 田川 和宏
	土木積算演習と解説	5.5	(一財)山口県建設技術センター 課長 宮崎 浩司 主任 田川 和宏
	設計書作成上の留意点	3.0	(一財)山口県建設技術センター 主任 田川 和宏
	事前提出質問と回答	0.5	(一財)山口県建設技術センター 主任 田川 和宏
	小構造物の設計・演習問題	1.0	(一財)山口県建設技術センター 田川 和宏

課程名	道路計画	研修区分	専門能力研修
研修目的	土木技術職員として必要な道路計画に関する知識を修得する		
研修対象者	県・市町の土木職で経験が10年程度の職員等		
実施期間	令和5年10月5日(木)～6日(金)の2日間		
研修場所	山口県セミナーパーク 研修室201		
参加人員	10名(県3名、市町7名)		
研修科目	時間	講師	
道路計画の概要 ・計画の手順 ・設計の基準、手順、留意点	0.5	山口県 道路建設課 建設班 主査	松村 健司
将来交通量の推計 ・将来交通量推計の概要 ・計画ルートを検討	1.0	株式会社 福山コンサルタント 事業部次長 課長	大田 健太郎 高橋 幸平
費用便益分析の解説 ・道路設計の実例紹介 ・費用便益分析の概要	1.5	株式会社 福山コンサルタント 事業部次長 課長	大田 健太郎 高橋 幸平
道路計画演習① ・解説 ・平面図、縦横断図の作成	2.5	山口県 道路建設課 建設班 主査 主査 主任 主任技師	澤村 修司 松村 健司 青野 弘志 柳 慎一郎
道路計画演習② ・ルート決定比較	3.0	山口県 道路建設課 建設班 主査 主任 主任技師	澤村 修司 青野 弘志 柳 慎一郎
道路計画演習③ ・グループ発表 ・質疑応答、講評	3.5	山口県 道路建設課 建設班 主幹 主査 主査 主任 主任技師	岡田 祐治 澤村 修司 松村 健司 青野 弘志 柳 慎一郎

課程名	橋梁設計・維持管理	研修区分	公益目的事業
研修目的	土木技術職員として必要な橋梁等の設計・維持管理、点検・診断、補修・補強に関する知識を修得する		
研修対象者	県・市町の土木職員等		
実施期間	令和5年10月13日(金)・17日(火)～18日(水)の3日間		
研修場所	1日目 Web研修、2～3日目 山口県セミナーパーク セミナー室1		
受講者数	17名(県5名、市町7名、一般5名)		
研修科目	時間	講師	
橋梁のアセットマネジメントについて ・山口県橋梁長寿命化計画 ・山口県橋梁点検要領(案)	2.0	山口県 道路整備課 整備班 防災安全グループ 主任 正木 啓一 主任 緒方 宣昭	
橋梁構造の基礎知識と構造的特徴	1.5	(一財)山口県建設技術センター 主任 西川 裕輔	
コンクリート部材の補修・補強設計	2.5	株式会社長大 第2構造事業部 主任技師 西本 公治	広島・高松構造技術部
鋼部材の補修・補強設計	3.0	株式会社長大 第2構造事業部 主任技師 西本 公治	広島・高松構造技術部
補修・補強の設計・施工上の留意事項	1.0	株式会社長大 第2構造事業部 主任技師 西本 公治	広島・高松構造技術部
橋梁点検の着眼点及び損傷区分の判定・健全性の診断	1.5	株式会社長大 第2構造事業部 主任技師 西本 公治	広島・高松構造技術部
点検計画立案(グループ討議)	1.0	株式会社長大 第2構造事業部 部長 藤田 啓輔 主任技師 西本 公治 係長 鍋田 仁人 主査 川崎 真里	広島・高松構造技術部
橋梁点検現場実習 ・点検作業の留意事項 ・点検計画の確認 ・点検作業のデモンストレーション ・点検現場実習	3.0	株式会社長大 第2構造事業部 部長 藤田 啓輔 主任技師 西本 公治 係長 鍋田 仁人 主査 川崎 真里	広島・高松構造技術部
グループ討議 ・点検結果の整理、診断 ・点検結果に基づく補修対策の検討	2.0	株式会社長大 第2構造事業部 部長 藤田 啓輔 主任技師 西本 公治 係長 鍋田 仁人 主査 川崎 真里	広島・高松構造技術部
グループ討議結果のプレゼンテーション ・診断結果 ・補修対策	1.5	株式会社長大 第2構造事業部 部長 藤田 啓輔 主任技師 西本 公治 係長 鍋田 仁人 主査 川崎 真里	広島・高松構造技術部

課程名	施工管理[基礎]		研修区分	実務能力研修
研修目的	土木技術者として公共工事を施工管理するために必要な知識を修得する			
研修対象者	県・市町の土木職で経験が5年程度の職員等			
実施期間	令和5年10月25日(水)～26日(木)の2日間			
研修場所	山口県セミナーパーク 研修室202 (2日目はハイブリッド研修で実施)			
参加人員	23名(県7名、市町16名)			
	研 修 科 目	時 間	講 師	
	施工計画について(1)	1.5	(一財)山口県建設技術センター 主任 田川 和宏	
	施工計画について(2)	2.0	(一財)山口県建設技術センター 主任 田川 和宏	
	工事写真の撮り方と写真管理のポイント	1.0	(一財)山口県建設技術センター 主任 田川 和宏	
	土木工事書類作成マニュアル	1.0	(一財)山口県建設技術センター 主任 田川 和宏	
	道路工事等に伴う交通安全対策について	1.0	山口県警察本部交通部 交通規制課 巡査長 今橋 陸	
	工事監督について	1.0	山口県 技術管理課 技術指導班 主任 吉村 崇	
	コンクリート構造物の品質確保について	0.5	山口県 技術管理課 技術指導班 主任 吉村 崇	
	施工管理と工事検査について	2.0	山口県 技術管理課 工事検査班 検査監 本間 義正	
	工事現場の安全確保について	0.5	山口県 技術管理課 技術指導班 主査 原田 雄一	

課程名	新任者[後期]	研修区分	職務基礎研修
研修目的	県及び市町の土木建設事業に携わる職員として、職務上必要な基礎的知識を修得する		
研修対象者	県・市町の新規採用土木職員等		
実施期間	令和5年10月30日(月)～11月1日(水)の3日間		
研修場所	山口県セミナーパーク 研修室101		
参加人員	39名(県22名、市町17名)		
研修科目	時間	講師	
業務成績評定制度について	1.0	山口県 技術管理課 企画班 主査 内田 丈晴	
土木事業と埋蔵文化財	0.5	山口県 文化振興課 文化財班 文化財専門員 西尾 健司	
山口県の地質調査について	1.0	中国地質調査業協会 山口県支部 宇部興産コンサルタント株式会社 代表取締役 森岡 研三 執行役員調査部長 鬼村 雅和	
地質調査について	3.0	中国地質調査業協会 山口県支部 宇部興産コンサルタント株式会社 代表取締役 森岡 研三 執行役員調査部長 鬼村 雅和 調査部 山縣 宏紀 調査部 岡谷 実治子 調査部 浦底 実加	
施工管理と工事検査	1.0	山口県 技術管理課 工事検査班 検査監 潮 明良	
設計書の構成(業務編)①②	3.0	(一財)山口県建設技術センター 主任 田川 和宏	
設計書の作成演習①	2.0	(一財)山口県建設技術センター 主任 田川 和宏 主任技師 武居 純也	
設計書の作成演習②	3.0	(一財)山口県建設技術センター 技術課長 宮崎 浩司 主任 田川 和宏	
設計書の作成演習③	3.0	(一財)山口県建設技術センター 技術課長 宮崎 浩司 主任 田川 和宏	
積算に関する質疑応答	1.0	(一財)山口県建設技術センター 主任 田川 和宏	

課程名	検査技術	研修区分	管理能力研修
研修目的	土木工事の検査業務を担当する土木技術職員として必要な知識を修得する		
研修対象者	県・市町の土木職で経験が20年程度かつ若手職員へ指導・監督を行う職員等		
実施期間	令和5年11月8日(水)～9日(木)の2日間		
研修場所	山口県セミナーパーク 研修室201		
参加人員	20名(県8名、市町12名)		
研修科目	時間	講師	
業務成績評定制度について	2.0	山口県 技術管理課 企画班 主査	内田 丈晴
施工管理と工事検査	2.0	山口県 技術管理課 工事検査班 検査監	下瀬 浩政
工事成績評定の改定点・留意点について	2.0	山口県 技術管理課 工事検査班 主任検査監	田中 浩一
模擬工事検査 ・現場検査 ・書類検査 ・模擬工事成績評定 ・解説、講評	6.0	山口県 技術管理課 工事検査班 主任検査監 検査監	田中 浩一 下瀬 浩政

課程名	交差点設計	研修区分	専門能力研修
研修目的	土木技術職員として必要な交差点設計に関する知識を修得する		
研修対象者	県・市町の土木職で経験が10年程度の職員等		
実施期間	令和5年11月14日(火)～15日(水)の2日間		
研修場所	山口県教育会館 第4研修室		
参加人員	16名(県6名、市町10名)		
研修科目	時間	講師	
道路整備技術の手引き ～交差点設計編～	1.0	山口県 道路整備課 市町道班 主査 吉本 静磨	
平面交差の計画と設計 課題1	0.5	山口県 道路整備課 市町道班 主査 吉本 静磨 主任 平川 信之	
平面交差の計画と設計 課題2	1.0	山口県 道路整備課 市町道班 主査 吉本 静磨 主任 平川 信之	
平面交差点の交通容量	1.0	山口県 道路整備課 市町道班 主査 吉本 静磨 主任 平川 信之	
交通管理について	0.5	山口県警察本部交通部交通規制課 交通管制センター課長補佐 渡邊 和彦	
公安委員会との意見調整	0.5	山口県警察本部交通部交通規制課 規制企画第二係長 杉本 健	
平面交差の計画と設計 課題3 課題の解説・質疑応答	5.0	山口県 道路整備課 市町道班 主査 藤重 浩雄 主査 吉本 静磨 主任 平川 信之	
交差点協議について 課題4・課題5(模擬交差点協議) 課題の解説・質疑応答	1.0	山口県 道路整備課 市町道班 主査 藤重 浩雄 主査 吉本 静磨 主任 平川 信之	

課程名	河川実務		研修区分	実務能力研修
研修目的	河川業務、河川総合開発及びダム管理業務を担当する土木技術職員として必要な知識を修得する			
研修対象者	県・市町の土木職で経験が5年程度の職員等			
実施期間	令和5年11月21日(火)～22日(水)の2日間			
研修場所	山口県セミナーパーク 研修室201			
参加人員	9名(県6名、市町3名)			
研修科目	時間	講師		
河川管理について	0.5	山口県 河川課 水政班 主事	山根 大知	
河川計画及び河川協議について	1.5	山口県 河川課 計画調整班 主任	弘津 元治	
河川計画演習	3.0	山口県 河川課 計画調整班 主査 主任 主任	安渡 之訓 弘津 元治 石村 智成	
浸水想定区域の設定について	1.0	山口県 河川課 計画調整班 主任	石村 智成	
最近の話題について	0.5	山口県 河川課 計画調整班 主幹	高井 芳友	
河川におけるDXの取組について	0.5	山口県 河川課 事業班 主査	内山 信昭	
河道計画と河川改修の施工事例について	2.0	山口県 河川課 事業班 主任 主任	大形 哲也 平山 康介	
河川管理施設の維持管理について	1.0	山口県 河川課 事業班 主査 主査	山本 秀夫 溝田 泰治	
海岸整備事業について	1.0	山口県 河川課 事業班 主査	小澤 武範	
ダムの役割について	1.0	山口県 河川課 ダム班 主査	池村 剛宜	

課程名	住民合意	研修区分	実務能力研修
研修目的	公共事業を施行の際に生ずる説明責任の重要性を鑑み、若手職員がプレゼンテーション技術を学ぶことにより、公共事業の執行に伴う現場紹介に関する知識を修得する		
研修対象者	県・市町の土木職で経験が5年程度の職員等		
実施期間	令和5年12月7日(木)の1日間		
研修場所	山口県セミナーパーク 研修室201		
参加人員	12名(県3名、市町9名)		
	研 修 科 目	時 間	講 師
	プレゼンテーションについて(概論)	2.0	(一財)山口県建設技術センター 主任 田川 和宏
	プレゼンテーションについて(基礎)	1.0	(一財)山口県建設技術センター 主任 田川 和宏
	模擬プレゼンテーション(グループ演習)	2.0	(一財)山口県建設技術センター 主任 田川 和宏

課程名	施工管理[ICT施工管理]	研修区分	実務能力研修
研修目的	土木技術職員として公共工事を施工管理するための必要な知識を修得する		
研修対象者	県・市町の土木職で経験が5年程度の職員等		
実施期間	令和5年12月13日(水)の1日間		
研修場所	東田布施公民館 大会議室(室内研修) 新川・本町団地区画整理工事(現場研修)		
参加人員	25名(県14名、市町11名)		
	研 修 科 目	時 間	講 師
	山口県の建設DXについて	1.0	山口県 技術管理課 建設DX推進班 主査 中越 亮太
	ICT活用工事について	1.0	株式会社 SURDEC 取締役社長 緒方 正則
	現場実習 南周防内整備事業 新川・本町団地区画整理 (その1)工事 建設現場	2.0	株式会社 川畑建設 取締役技術部長 緒方 正則

課程名	現場研修	研修区分	専門能力研修
研修目的	土木技術職員として必要な工事現場の技術に関する知識を修得する		
研修対象者	県・市町の土木職で経験が10年程度の職員等		
実施期間	令和6年2月8日(木)		
研修場所	岩国市美川町地内及び和木町地内		
受講者数	37名(県19名、市町18名)		
研修科目	時間	講師	
現場見学① 県道徳山本郷線 道路改良(市ヶ原トンネル)工事 建設現場	1.0	山口県 岩国土木建築事務所 工務第二課 課長 牧 浩一郎 主査 河野 隆大 主任技師 山本 純平 洋林建設・森野組特定建設工事共同企業体 現場代理人 角戸 浩隆 監理技術者 田崎 靖樹	
現場見学② 一般国道2号 岩国・大竹道路建設現場(岩国トンネル)	1.5	国土交通省 中国地方整備局 山口河川国道事務所 工務課長 江川 剛	